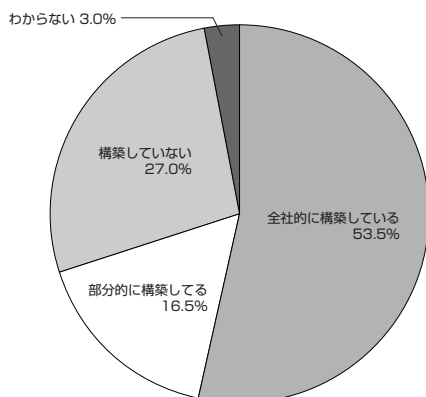
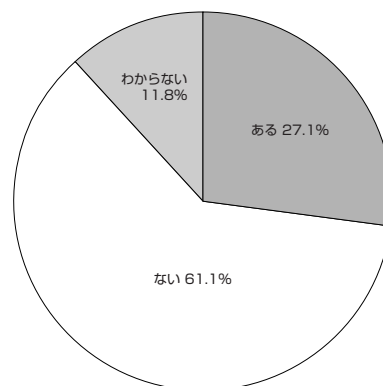


資料1-4-34 ファイアウォールの構築有無 N=1487



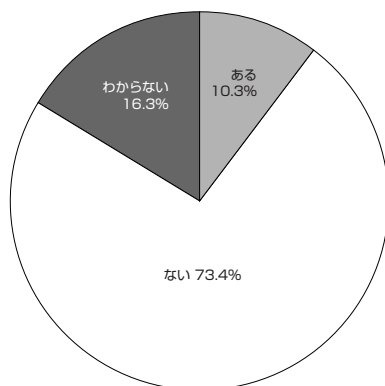
インターネット白書2000 ©インプレス, Access Media International&IAJ, 2000

資料1-4-35 ファイアウォール以外のセキュリティ対策の有無 N=1487



インターネット白書2000 ©インプレス, Access Media International&IAJ, 2000

資料1-4-36 クラック、ハッキングされた経験の有無 N=1487



インターネット白書2000 ©インプレス, Access Media International&IAJ, 2000

解説

イントラネット同様、ファイアウォールの構築もこの4年間で徐々に増加し、今年は全体の過半数に達したが（資料1-4-34）、ファイアウォール構築はイントラネット構築と密接であるためと考えられる。

また、ファイアウォール以外のセキュリティ対策も昨年と比べると増加している。

ファイアウォール構築に関しては特に規模別の特色はみられないが、ファイアウォール以外のセキュリティ対策については100人未満の小規模企業のほうが多く講じられている。大規模の企業と比較してシステム管理に多くの人員を割くことができない規模の企業のほうがよりセキュリティ対策を万全にする必要に迫られているといえる。

インターネット利用企業全体に対して、実際にクラック、ハッ

キングされた経験も聞いている（資料1-4-36）。

「ある」と回答した企業は10.3%と昨年の5.7%より多くなっている。しかしながら回答企業の利用歴が長くなっていくとともに遭遇する率が高くなり、全体に経験した率も増加していくが、これによって単純にクラック、ハッキングの被害が大きく増えているということとはできない。

さらに、クラック、ハッキングの被害に関しては、たとえば「アタックは受けたが侵入は回避できた」というような程度の差も考慮しなくてはならないため、ここでは参考程度の理解に留めておきたい。

（矢野さよみ アクセスメディアインターナショナル株式会社）



[インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ iwp-info@impress.co.jp